

# 事前評価書

年度		2		
整理番号				
事業名・路線名等	道路改築事業 一般県道田野庄内線 <small>みなみぞの</small> 南園工区			
所在地	由布市庄内町野畑			
事業概要	事業の目的	・ 通行困難区間の解消、災害時における避難経路の確保		
	事業内容	【計画延長・幅員】 延長 L=830m、幅員 W=5.5 (7.0) m 【道路区分】 第3種第4級 【設計速度】 V=40km/h 【計画交通量】 1,007台/日(令和12年度) 【現況幅員】 車道幅員 W=4.0~5.5m 【交通量】 1,037台/日(平成29年調査) 【重要構造物】 トンネル1基(L=160m)・橋梁1橋(L=50m)		
	事業費	C = 1,930 百万円		
事業の実施計画	完成予定年	着手から9年(令和11年度)		
	事業段階毎の実施計画	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">                     1 年目 地形測量、路線測量、地質調査、道路詳細設計                      2 年目 地質調査、トンネル・橋梁・構造物詳細設計                      3 年目 用地測量、用地買収                      4 年目 用地買収、道路工事                      5 年目 橋梁工事（下部）、道路工事                      6 年目 橋梁工事（上下部）、トンネル工事、道路工事                      7 年目 トンネル工事、橋梁工事（上部）、道路工事                 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">                     8 年目 トンネル工事、道路工事                      9 年目 旧橋撤去、旧道処理                 </td> </tr> </table>	1 年目 地形測量、路線測量、地質調査、道路詳細設計 2 年目 地質調査、トンネル・橋梁・構造物詳細設計 3 年目 用地測量、用地買収 4 年目 用地買収、道路工事 5 年目 橋梁工事（下部）、道路工事 6 年目 橋梁工事（上下部）、トンネル工事、道路工事 7 年目 トンネル工事、橋梁工事（上部）、道路工事	8 年目 トンネル工事、道路工事 9 年目 旧橋撤去、旧道処理
	1 年目 地形測量、路線測量、地質調査、道路詳細設計 2 年目 地質調査、トンネル・橋梁・構造物詳細設計 3 年目 用地測量、用地買収 4 年目 用地買収、道路工事 5 年目 橋梁工事（下部）、道路工事 6 年目 橋梁工事（上下部）、トンネル工事、道路工事 7 年目 トンネル工事、橋梁工事（上部）、道路工事	8 年目 トンネル工事、道路工事 9 年目 旧橋撤去、旧道処理		
事業の必要性	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">                     必要性・緊急性                       整備効果                 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 線形不良、視距・幅員不足により、乗用車や大型車のすれ違い等、通行が困難（曲線半径60m未満：5箇所、視距40m未満：7箇所、幅員5.5m未満：延長約700m）</li> <li>・ 豪雨による土砂災害発生や、法面の要対策箇所があることから、災害時に通行止となる可能性</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 走行性、安全性の向上</li> <li>・ くじゅう周辺の観光地と観光客の多い別府間のアクセスの向上</li> <li>・ 沿線工場等からの物流の効率化</li> <li>・ 災害時における避難経路の確保</li> </ul> </td> </tr> </table>	必要性・緊急性  整備効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 線形不良、視距・幅員不足により、乗用車や大型車のすれ違い等、通行が困難（曲線半径60m未満：5箇所、視距40m未満：7箇所、幅員5.5m未満：延長約700m）</li> <li>・ 豪雨による土砂災害発生や、法面の要対策箇所があることから、災害時に通行止となる可能性</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 走行性、安全性の向上</li> <li>・ くじゅう周辺の観光地と観光客の多い別府間のアクセスの向上</li> <li>・ 沿線工場等からの物流の効率化</li> <li>・ 災害時における避難経路の確保</li> </ul>	
必要性・緊急性  整備効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 線形不良、視距・幅員不足により、乗用車や大型車のすれ違い等、通行が困難（曲線半径60m未満：5箇所、視距40m未満：7箇所、幅員5.5m未満：延長約700m）</li> <li>・ 豪雨による土砂災害発生や、法面の要対策箇所があることから、災害時に通行止となる可能性</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 走行性、安全性の向上</li> <li>・ くじゅう周辺の観光地と観光客の多い別府間のアクセスの向上</li> <li>・ 沿線工場等からの物流の効率化</li> <li>・ 災害時における避難経路の確保</li> </ul>			
事業手法・工法の妥当性	費用便益分析	・ 通行困難区間の解消を目的とした1次改築、通行の安全性や防災面、観光振興等の観点から評価【参考B/C=0.2】		
	工法の妥当性	・ 道路法、道路構造令に適合した工法を採用 ・ 複数案の比較検討を行い、走行性に優れ最も経済的なルートを選定		
	コスト縮減	・ アスファルト、砕石は再生資材を利用 ・ 建設発生土は盛土材に利用		
	環境等への配慮	・ 切土・盛土等により発生する法面については在来種による緑化を行う等、自然環境に配慮する ・ 神角寺芹川県立自然公園内であるため、実施にあたって関係機関との調整を図る		
事業実施環境	事業の実効性	・ 県道田野庄内線整備由布・九重合同促進期成会や由布市から要望書が出される等、強い要望もあり、協力体制も整っている ・ 由布市と事前協議済であり、連携しながら地元調整を積極的に図っている ・ 地区の役員を通じ、地元との調整を実施しており、事業への理解を得ている		
	事業の成立性	・ 「安心・活力・発展プラン2015（2020改訂版）」、「大分土木未来プラン2015（改訂）」、大分県長期道路整備計画「おおいたの道構想2015」に基づき事業実施 ・ 道路法第15条に基づき道路管理者として事業を実施 ・ 社会資本整備総合交付金交付要綱に規定された事業内容、採択基準の要件に適合		
	事業の特殊性	・ 特になし		
対応方針	・ 以上のとおり事業の必要性が認められることから、本事業を実施したい			

# 事業箇所位置図

